

## 「アフリカのきれいな街プラットフォーム」 第1回年次会合にて横浜での本邦研修を報告しました

6月26日から28日まで、モロッコ・ラバトで、アフリカ32か国、日本からは伊藤環境副大臣等が出席し、「アフリカのきれいな街プラットフォーム」第1回年次会合が開催されました。

会合では、アフリカの廃棄物管理に向けた取組の共有や、第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）に向けた取組が発表され、本市からは、**福山資源循環局長が2月に実施した横浜での本邦研修について報告を行いました。**

また、会合最終日には **TICAD 7 への取組の強化を盛り込んだ「ラバト宣言」**が採択されました。本会合を踏まえ、前回2月同様に8月横浜で実施する本邦研修の準備を進めるとともに、TICAD 7の横浜開催に向けて廃棄物分野でのアフリカの連携・協力を弾みをつけていきます。

### 1 会合実施概要

- (1) 日程  
平成30年6月26日（火）から28日（木）
- (2) 場所  
モロッコ・ラバト（モロッコ内務省講堂）
- (3) 共催  
モロッコ政府（内務省、外務国際協力省、持続的開発庁）  
環境省、JICA、UNEP、UN-Habitat、横浜市

### 2 本市実施事項・決定事項

本市から福山資源循環局長が2月に横浜で実施した本邦研修について報告を行い、会合最終日にTICAD 7に向けた取組の強化を含む「ラバト宣言」が採択されました。

#### 【参考】ラバト宣言

知見の共有、各国国民意識向上、廃棄物に関するSDGs達成に向けたモニタリング、廃棄物管理体制の安全の確保や環境の保護、政策や組織、技術の強化、官民連携、TICAD 7に向けた連携などに関する活動実施を会合参加国間で合意・宣言したものです。

#### 【参考】アフリカのきれいな街プラットフォーム

- ミッション：2030年までにアフリカ諸国がきれいな街と健康な暮らしを実現し、廃棄物に関するSDGsを達成する。
- 目的：アフリカ各国・都市の廃棄物に関する知見・経験の共有、関係者のネットワーク等
- 構成員：アフリカ各国・都市、環境省、JICA、横浜市、  
国連環境計画（UNEP）、国連人間居住計画（UN-HABITAT）

#### 【参考】平成30年2月横浜での本邦研修実施概要

- 日程：平成30年2月1日（木）～2月23日（金）
- 参加者：コートジボワール、スーダン、ナイジェリア、南スーダン、  
レソトの廃棄物管理行政官 9名
- 主な内容：横浜市の廃棄物管理の講義、廃棄物処理施設の視察、学校訪問  
での子どもたちとの交流、民間企業とのビジネスマッチング



会合主要出席者の集合写真



福山資源循環局長の本邦研修報告



福山資源循環局長の登壇（ラバト宣言）

### お問合せ先

- |                  |                |       |                  |
|------------------|----------------|-------|------------------|
| （第1回年次会合に関すること）  | 資源循環局政策調整課担当課長 | 木村 利恵 | Tel 045-671-4567 |
| （アフリカとの連携に関すること） | 国際局国際連携課長      | 富岡 典夫 | Tel 045-671-4719 |
- （本件は環境省と同時発表しています。）